

《チーム集合写真の撮り方》

1 選手たちを横長に配置しない

パノラマ風に人物が配置されると、上下に空間が空きます。一人一人の顔が小さく掲載されること になります。

2 写真の上下左右にゆとりを持たせる

画面ぎちぎちで撮ると、編集作業する際に手や足が切れる場合があります。また、人物が大きくなりすぎるため、他チームの人物サイズに揃えられなくなってしまいます。上下左右、均一にスペースを取ってください。

3 撮 影 例

1 チーム13人の場合。3列に分けて撮ります。前列4人、2列目4人、3列目5人が理想です。前列は立て膝か蹲踞（そんきょ）の姿勢。2列目は中腰、3列目は立ちます（腕組みをするチームもあります）。互い違いに顔がのぞくように調整し、人物がきれいな長方形に収まるように立ち位置を決めます。列の間を詰めすぎず、間隔を開けるときれいに見えます。特に最後列の人数が多い場合は遠近法が働き、画面にうまく収まります。ファインダーを覗いたときに、上下左右のスペースが均一に空くように心掛けてください。

9人の場合は前列4人、後列5人の2列で撮ります。前列は中腰、後列は立って撮ります。ここでも、列の間隔を空け、顔を互い違いに出すなどして調整。ファインダーを覗いたとき横長になりすぎないように気を付けてシャッターを押してください。



良い例



悪い例

※プログラム編成上、電子データでお送りください。